



いのちまもる医療・介護・福祉労働者は

# 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、戦場から決議します。

2015年9月4日

組織名【岩手県医療局労働組合遠野病院支部】

施設名【岩手県立遠野病院】

職場・所属【3F病棟(30) 17名】

【賛同者の名前やメッセージなど】

始岡悦子、立花キヨ子、野呂悦子、南池薫  
 大田代比呂美、鈴木亮子、藤原昭彦、荻野絵美子  
 木戸育子、前野広美、梶川亜弥、南池孝子、安倍翔也  
 君崎有香里、新沼悠、佐藤久美子、曾原香



いのちを守る医療・介護・福祉労働者は

# 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちを守る課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月4日

組織名【 岩手県医療局労働組合遠野病院支部 】

施設名【 大迫地域診療センター 】

職場・所属【 同上... 】 2名

【賛同者の名前やメッセージなど】

平澤正子、村木香織



職場決議

いのちを守るための活動 戦争法反対運動

# 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちを守る課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 7日

組織名【 神戸市立伊川町立病院 】

施設名【 若手泉之釜る病院 】

職場・所属【 伊川町立病院 】 名

【賛同者の名前やメッセージなど】

戦争法案 絶対反対です！ 憲法9条を守れ！

安倍首相へ 先の大戦の戦争責任を果たさぬまま、再び

戦争への道は許されません。国民声をきちんと受け取れよ！



職場決議

いのちを守る民間介護福祉労働者連合会

# 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちを守る課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

27年 9月 7日

組織名【 全国系位保局労組連合会 】

施設名【 多摩赤十字会石神子院 】

職場・所属【 石神子院 】 5名

【賛同者の名前やメッセージなど】

山崎 佳子、三浦 美穂、森 優子  
細川 好子、菊地 美奈子

